



東北大学 大学院理学研究科・理学部

vol.2 東北大学理学部・理学研究科メールマガジン

こんにちは。東北大学理学部長・理学研究科長の寺田眞浩です。
日に日に秋が深まってきておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

本学では7月27、28日の2日間にわたり3年ぶりに対面での [オープンキャンパス](#) を開催いたしました。オープンキャンパスは、万全の感染症対策のもとで実施し、大きな混乱や体調不良者が出ることもなく、無事に全ての企画を実施することができました。感染症対策の一環として参加者数制限を課すこととなってしまいましたが、それでも当日ご参加いただいた高校生の皆さんはキャンパスの雰囲気を感じ、教員や学生との知的交流に大いに刺激を受けておられる様子でした。その様子を直接見ることで、教員・職員、そして学生も大いに励みとなりました。

理学部・理学研究科では、オープンキャンパスのみならず、[保護者交流会](#)や[同窓会](#)、「[ぶらりがく](#)」等の公開講座など、様々な形で皆様とつながっていきたく願っています。コロナ禍はまだ予断を許さない情勢が続いていますが、一日でも早く学外の皆さまが気軽にキャンパスにお越しいただける日が戻って来ることを心より楽しみにしております。

実は現在理学部・理学研究科には一日も早く皆様に見ていただきたい拠点形成事業を展開しております。それは [「北青葉山コモンズ（仮称）」共創拠点形成事業](#)です。

北青葉山コモンズ共創拠点形成事業では、[1] 青葉山北キャンパスの厚生施設（食堂・売店）と図書館北青葉山分館を一体化する「北青葉山センタースクエア（仮称）」と、[2] 「事務棟と化学系研究棟1階」を改修する2つの施設整備を計画しています。薬学研究科と連携して実施する北青葉山センタースクエアの整備は2022年7月からすでに着工しており（2023年3月末竣工予定）、自主学習・オンライン講義受講のためのスペースや自由にディスカッションができる「集いの場」を設け、国際的な教育研究拠点として一層充実した学生生活支援環境を提供するだけでなく、研究成果等を紹介する展示ギャラリー、同窓生が集うコミュニケーションエリアやイベントスペースも設けることで、同窓生、一般の方、企業の方々が今まで以上に気軽に集うことができるキャンパスへと生まれ変わります。一方、現在、文科省に概算要求中の「事務棟と化学系研究棟1階」の改修では、「学習支援」、「国際交流支援」、「キャンパスライフ支援」、「キャリア支援」など、学生への総合的な支援サービスを「[理学教育研究支援センター](#)」と「事務部」とが連携して提供する手厚い支援窓口を設けます。これら2つの施設整備を実現することで、北青葉山コモンズ共創拠点の

構築を目指しています。

来年は青葉山北キャンパスにお越し頂き、是非「北青葉山センタースクエア」でお会いしましょう！！

今回のメールマガジン vol.2 では、このオープンキャンパスで用意したコンテンツや「北青葉山 commons」共創拠点形成事業との中核をなす現在進行形の「北青葉山センタースクエア」整備事業も紹介しております。また、2022年11月12日に開催予定の東北大学創立115周年・総合大学100周年記念事業「[コネク
ト・リガク～これからの時代を見据えた新しい校友のかたち～](#)」と銘打ったオンライン同窓会イベントを紹介しております。理学部・理学研究科で学んだ全ての卒業生、現役の学生、教職員、名誉教授、理学部・理学研究科関連の同窓会会員の方であればどなたでもご参加いただけるオンラインイベントとなっておりますので、是非、ご高覧ください。

目次

vol.2 (2022年10月配信)

特集 北青葉山 commons (仮称) 共創拠点形成事業の紹介

1. イベントのご案内
2. 理学部・理学研究科 YouTube
3. 最近の研究ピックアップ (プレスリリースから)

特集 北青葉山 commons (仮称) 共創拠点事業の紹介



北青葉山 commons (仮称) 共創拠点形成事業を紹介します。

[> 詳しくはこちら](#)

1. イベントのご案内

これから開催される東北大学関連イベントをご紹介します。

【現地】

東北考古学の礎 - 東北大学奥羽資料調査部から現在へ -

日時：2022年9月1日(木)～12月23日(金)の平日10:00～17:00

※10月1日(土)～12月4日(日)の期間は、土日祝(10:00～16:30)も開館

対象：どなたでも

[> 詳しくはこちら](#)

【Web】

東北大学オンライン進学相談会 2022

日時：2022年10月15日（土）～16日（日）14:00～16:55

対象：高校生・受験生

[> 詳しくはこちら](#)

【Web：理学研究科主催】

ぶらりがく「植物は動かない」ってホント？

日時：2022年11月11日（金）19:00～20:30

対象：小学4年生～高校生

[> 詳しくはこちら](#)

【Web：理学研究科・理学萩友会主催】

東北大学創立115周年・総合大学100周年記念事業コネクト・リガク

～これからの時代を見据えた新しい校友のかたち～

日時：2022年11月12日（土）10:00～16:00

対象：理学部・理学研究科で学んだ全ての卒業生、現役の学生、教職員、名誉教授等、理学部・理学研究科関連の同窓会会員の皆様

[> 詳しくはこちら](#)

【Web：理学研究科主催】

ぶらりがく オーロラの不思議

日時：2022年11月23日（水・祝）14:00～15:30

対象：一般（小学生以上）

[> 詳しくはこちら](#)

2. 理学部・理学研究科 YouTube

[理学研究科 YouTube チャンネル](#)からピックアップしてご紹介します。

*動画内の職階・所属表記は動画作成時のものになります。

東北大学理学部・理学研究科オープンキャンパス 2022

今年は3年ぶりの対面イベントを開催。その時の模擬講義をオンデマンド配信しております。

教員が普段行っている大学の講義や、研究の最前線などをわかりやすく解説しました。



ガリレイが残した課題

正宗淳 教授（数学科）



ニュートリノは役に立つ？～地球内の熱量を測る～

渡辺寛子 助教（物理学科）

3. 最近の研究トピックス（プレスリリースから）

2022年6月～10月にプレスリリースを行った理学研究科の [研究トピックス](#) をご紹介します。

2022年6月30日

有機強相関電子材料の可逆的な絶縁体 -金属転移の誘起に成功

[> 詳しくはこちら](#)

2022年7月19日

RNAの材料分子が非生物反応で選択的に生成 –ホウ酸が化学進化を促進か？–

[> 詳しくはこちら](#)

2022年8月24日

光による磁気スイッチの新たな原理を発見 超低消費電力・超高速光磁気メモリなどの実現に期待

[> 詳しくはこちら](#)

2022年8月26日

コンピュータトモグラフィにより脈動オーロラの3次元構造の復元に成功！

[> 詳しくはこちら](#)

2022年8月29日

**「ソフトバンク独自基準点データの宇宙地球科学用途利活用コンソーシアム」の設立
～超稠密 GNSS 観測による新しい地球科学の創成へ～**

[> 詳しくはこちら](#)

2022年8月29日

約19億年前の地層から未報告の微生物化石を発見

初期原生代の特異な地質環境が原核生物の多様な進化を促した

[> 詳しくはこちら](#)

2022年8月31日

植物ホルモンの起源に迫る物質を発見 始原植物ホルモンは動物のホルモンと類似した原料から作られる

[> 詳しくはこちら](#)

2022年9月2日

クォーク間の「芯」をとらえた —物質が安定して存在できる理由の理解に貢献—

[> 詳しくはこちら](#)

2022年9月26日

炭素質小惑星リュウグウの形成と進化：リターンサンプルから得た証拠

[> 詳しくはこちら](#)

2022年9月28日

波がプラズマの熱を運ぶプロセスを世界で初めて観測—核融合プラズマの自己加熱の研究が大幅に進展—

[> 詳しくはこちら](#)

2022年9月28日

ブラックホールの電波ジェットへの プラズマの供給機構を発見

—ブラックホールが駆動する短時間のフレア現象—

[> 詳しくはこちら](#)

2022年10月5日

放射光の発生特性を最大限に利用した高速サンプリング時間分解軟 X 線計測手法を開発

—次世代超高速スイッチング・通信デバイス開発研究の飛躍的加速に期待—

[> 詳しくはこちら](#)

最後までお読みいただき、ありがとうございました。本メルマガでは、皆様に気軽に楽しんでいただけるような内容を心がけております。差し支えなければ、今後も引き続きメルマガをお楽しみいただければと存じます。また、今年は理学部開設 111 周年になります。様々な機会をとらえて皆様にお会いできることを楽しみにしております。個人情報の取得については、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

もしメルマガの送信を希望されない場合は、[\[購読登録・解除\]](#)をご確認ください。

追伸：本メルマガのニックネームを募集中です！皆様のお知恵をお借りして、チャーミングな名前をつけられればと思います。奮ってご応募ください。採用者には本研究科の「自慢の粗品」をお送りします！！

[配信元]

東北大学理学部・理学研究科 広報・アウトリーチ支援室

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

E-mail : sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

[購読登録・解除]

メール配信の停止をご希望の方は、お手数ですが [こちら](#)からお手続きください。

